

中国金融読本

中国人民銀行總裁 戴 相 龍 責任編集

富士総合研究所 桑田良望 訳



中央経済社

中国金融読本

中国人民銀行総裁 戴 相 龍 責任編集

富士総合研究所 桑田良望 訳

中央経済社

〈原著 責任編集者〉

戴 相 龍

中国人民銀行行長（総裁）

中国金融政策委員会議長

中国共産党第15期中央委員

1941年生まれ

1967年 中央財政金融学院経済学部卒業

中国農業銀行副行長（副頭取）、交通銀行総経理（頭取）、

中国人民銀行副行長（副総裁）を経て

1995年6月より現職

〈訳者紹介〉

桑 田 良 望（くわた よしもち）

富士総合研究所主席研究員

中国移動・桑田クラスター主宰

1947年 千葉県生まれ

1970年 一橋大学社会学部卒業，同年、富士銀行入行。

上海駐在員事務所長，北京駐在員事務所長，中国室長を経て，

1998年4月より現職

中国金融読本

平成11年3月10日 初版発行

原著責任編集	戴 相 龍
訳 者	桑 田 良 望
発行者	山 本 時 男
発行所	株式会社 中央経済社

〒104 0051 東京都千代田区神田神保町1-31-2

電話03（3293）3371（編集部）

03（3293）3381（営業部）

振替口座 00100 8-8432

印刷所 栄印刷株式会社

製本所 誠 興 本 庫

© 1999

Printed in Japan

*頁の「欠落」や「順序違い」などがありましたらお取り替えた
しませめて小社営業部までご送付ください。（送料が社負担）

ISBN: 502-63673-8 C3033

「中国金融読本」日本語版へのまえがき

このたび、わたくしか責任者として編集しました「指導幹部の金融知識読本」を桑田良望氏が日本語に翻訳し、日本の友人のみなさまに紹介していただくことを感ずいたします。日本の読者の方々から中国の金融政策の最新の進展状況をよりよくご理解いただくために、この機会に、通貨供給量の適度な増加、金融リスクのいっそうの防止と解消、人民幣の為替レートの安定、対外開放の拡大の継続、中国の金融の安定的で健全な発展などの面で、1997年の夏以来、中国人民銀行が実施してきた主な政策措置を紹介したいと思います。

1. 通貨供給量の適度な増加、積極財政政策との 協調による経済成長の維持

アジアの金融危機以来、世界の経済情勢には大きな変化が生じ、中国の経済成長も過去に例を見ない極めて複雑な事態に直面しています。マクロ経済の調節目標を達成するため、中国政府は、果断に、タイミングを失することなく、一連の有効な対策を実施してきました。この時期に中国人民銀行は、多くの金融政策の手段を用い、比較的大きな政策調整をおこないました。第1は、国有独資商業銀行の貸出限度額に対する規制を撤廃し、国有独資商業銀行に貸出の十分な自主権を与えたことです。1998年からは、中国人民銀行は、国有独資商業銀行の貸出増加分に対し、指令性の計画目標を示達せず、指導性の計画を示達することに改め、資産負債比率管理およびリスク管理を推進させました。それぞれの商業銀行が適法に集めた資金は、法定預金準備金を預け入れ、政策金融債券を購入後は、各銀行が完全に自主的に運用することができ、銀行貸出の原則および国の関係する政策にしたがって貸出を実行できます。第2は、預金

準備金制度を改革し、預金準備金制度の機能をいっそう発揮させるようにしたことです。1998年3月21日に、中国人民銀行は、法定預金準備金比率を13%から8%に引き下げ、また、もともとは中国人民銀行の資金源とされていた機関・団体の預金および財政の予算外の預金を金融機関の資金の源泉とすることに改めることで、金融機関の運用可能資金量と貸出の拡張能力を増加させました。第3は、金融機関と中央銀行の預金貸出金利を3度引き下げたことです。中国人民銀行は、1998年3月25日、7月1日、12月7日の3度の利下げをおこないました。預金金利の累計下げ幅は1.15%、貸出金利の累計下げ幅は2.22%に達しました。3度の利下げに対応し、中央銀行の預金準備金金利も、それぞれ2.12%、1.71%、0.27%引き下げられました。また中国人民銀行は中銀貸出金利をそれぞれ平均で1.76%、1.82%、0.55%引き下げ、中央銀行の金利体系をより整合化しました。

これと同時に、積極財政政策に呼应し、財政と金融政策の協調による政策効果を十分に発揮させるため、中国人民銀行は商業銀行を指導し、1,300億元の財政債券を購入させました。財政債券による資金は、企業の増資やインフラの建設に投入されますが、これは銀行貸出の増加にもつながります。そこで中国人民銀行は、迅速に国家銀行の固定資産貸出計画を1,000億元上方修正し、それに応じて、国家銀行の貸出計画を増額修正しました。この2,000億元のインフラ建設だけでも、経済成長を2%程度引き上げることができるのです。

見込では、1998年末には、社会全体の広義の通貨供給量は10兆5千億元に達し、前年同期比15%から16%の増加となります。これにより1978年以來の年平均増加率は24.5%となります。全国の各種金融機関の貸出残高は8兆7千億元に達し、前年同期比16%の増加となり、1978年以來の年平均増加率は21.1%となります。アジア金融危機、世界經濟の景氣後退、国内の需要不足、水害の影響を受けてはいますが、それでも1998年の1-9月では、中国の經濟は7.2%の成長を実現し、世界各國の中で首位をしめています。年間の經濟成長率は8%近くを達成するものと見込まれます。これらは、金融政策を含むそれぞれのマクロ調節政策がすでに明らかな成果をあげていることを説明しています。

2. 国際収支の均衡と人民幣の為替レート of 安定維持

1994年に、中国の人民幣の市場為替レートと公定為替レートが一本化され、市場の需給によって決定される、管理された単一の変動為替相場制がスタートしました。1994年から1997年末までは、外国企業の直接投資は大きく増加し、国際収支の黒字により、人民幣の切り上げ圧力が高まりました。このため中国人民銀行は累計で1兆元を超える人民幣を投入し、1,300億米ドルの外貨を市場から買い取り、外貨準備に繰り入れ、人民幣の為替レートの安定を維持しました。1998年になると、アジア金融危機がいつそり悪化し拡大したため、人民幣の切り下げを期待する心理的要因が増え、少数の不法分子が各種の違法な手段を用い、外貨の詐取、隠匿、違法な転取活動をおこないました。このため中国人民銀行は一連の措置を講じ、国際収支と外貨に対する監督管理を強化しました。すなわち、関係部門と協力し、外貨の詐取、隠匿、違法な転取に打撃を与えることを重点とした外貨業務人検査を実施し、企業の外貨購入や対外支払に対応する十分な貨物の輸入があるのかどうかを検査しました。また税関、銀行と外貨管理部門との間のコンピュータ・ネットワークの形成を速め、真实性を審査照合する作業のスピードと効率を向上させました。これらの措置は、すべて過去にすでに公布した外貨管理政策や法規にしたがっておこなわれたものであり、新たに経常収支項目に対し統制をしようとするものではありません。

1998年の当初10か月間で、中国の貿易黒字は384億米ドルに達し、加工貿易の黒字を除いた一般貿易の黒字も293億米ドルになりました。外資の実際使用額は359億米ドルで、外貨準備は28億米ドル増加し、10月末には1,437億米ドルに達しました。現在、中国の輸出品の国内の買付価格は安定しており、対外貿易は引き続き黒字を維持しております。また対外債務の総額と内容は合理的な範囲にあり、国際収支は良好な状態で、外貨準備は十分あります。人民幣の為替レートの安定には、このような堅固で内在的な経済基盤があるのです。人民幣の為替レートの安定は、わが国の経済の安定的発展の促進、外国の投資家の利益の維持、アジアの金融情勢の安定化支援に対して、積極的な役割をはたし

できました。

3. 全国金融工作会议の精神の貫徹、 金融リスクの防止と解消の推進

金融の安全性確保は、一国の経済発展、政治の安定ならびに社会の長期的な安定に関係しており、中国政府は金融業の安全性と安定的で健全な発展を極めて重視しています。1997年11月には、わが国は全国金融工作会议を開催し、ここでは、3年程度の期間で、社会主義市場経済の発展にふさわしい金融機関、金融市場、金融調節と監督管理の体系をほぼ確立し、金融業の経営、管理のレベルを大いに向上させ、全国の金融秩序を基本的に明らかな形で好転することが要求されました。また、金融の隠れた病根を除去し、金融リスクを防止し抵抗する能力を増強し、改革開放と現代化建設をさらに推進するための良好な条件づくりが求められました。

1997年の全国金融工作会议以来、金融リスクを防止、解消するための措置は順次実施されています。第1は、国有独資商業銀行の資本金を増強したことです。全国人民代表大会の常務委員会の承認を経て、中華人民共和国財政部は、2,700億元の特別国債を発行し、調達した資金を国有独資商業銀行の資本金に充当し、国有独資商業銀行の金融リスクに対する抵抗力を高めました。第2は、貸出資産の質に関する段階分類を試行したことです。中国人民银行は国際的に通用する方法を参考に、わが国の実際の状況を考慮し、金融資産の分類方法を改善しました。期間による管理を主とする従来の貸出資産の分類法を、リスク管理を主とする「正常、要注意先、要管理先、懸念先、破綻先」の5段階分類法に改め、広東省で試行した後、全国のすべての銀行で普及させております。新たな分類基準は、貸出リスクの程度と実際の資産価値をよりよく示し、貸出資産の質をより正確に、全面的に動態的に反映しますので、銀行の管理者が主動的に貸出リスクを防止し解消することを促し、また中央銀行の監督管理のための条件を提供するものでもあります。第3は、「違法な金融機関および違法な金融業務活動に対する取締規則」を公布したことです。これは金融秩序を破壊

する行為者と犯罪者に打撃を与え、恐れさせ、金融秩序を有効に維持し、金融リスクを防止、解消し、社会公衆の利益を保護する面で大きな役割を発揮しました。第4は、重大な違法経営をおこない、期日到来の債務を弁済できない金融機関を遅滞なく閉鎖したことです。中国人民銀行は、1998年6月21日、22日、および10月6日に、深刻な問題をかかえた海南発展銀行、中興新技術創業投資会社、広東国際信託投資会社をそれぞれ閉鎖することにより、債権者の合法的な利益を保護し、金融システムの安定を維持し、他の金融機関に対し警告を発しました。第5は、中国人民銀行の管理体制の改革をおこなったことです。32の省レベルの支店を廃止し、省(自治区、直轄市)を跨ぐる支店を設置しましたが、これは中央銀行が金融政策を実行する権威を高め、中央銀行による金融の監督管理の独立性を強化し、金融の監督管理の効率を向上させることに役立つものです。第6は、銀行業、証券業、保険業に対し業態別経営、業態別監督管理を実施したことでも。証券業、保険業の監督管理は、すでに中国人民銀行の管轄から、それぞれ中国証券監督管理委員会と中国保険監督管理委員会の管轄へと移管されております。

金融の監督管理、金融リスクの防止、解消をいっそう強化するためのこれらの措置は、金融の安全性や安定的で健全な運営を保障する面で極めて重要な役割をはたしました。周辺国(地区)では、金融問題が頻繁に発生しており、中国の個別の金融機関にも支払不能により閉鎖されたものも出ていますが、中国の金融業の全体としての運営は安全で、安定しており、他の国や地区での金融危機に類似した金融危機が近い将来に発生することはありません。

4. 金融の対外開放の拡大

東南アジアでの金融危機発生後も、中国は引き続き金融の対外開放を拡大しており、8行の外国銀行の中国内支店の開設を許可し、1社の外国の保険会社が中国で保険業務をおこなうことを許可しました。同時に、中国における外国銀行の人民幣業務の取扱範囲をさらに拡大し、上海の浦東で人民幣業務の取扱を試行する外国銀行の数を増加しました。深圳を外国銀行が人民幣業務の取扱

を試行する２番目の都市とすることを承認しました。わが国の対外貿易の発展状況、平等互恵の原則および金融の監督管理レベルにもとづいて、中国は金融業の対外開放を順次拡大していく予定です。中国は1996年12月に宣言し、経常収支項目にかかわる人民幣の自由兌換を実施し、資本収支に属する外貨収支に対しては審査許可制度を実施しております。中国は引き続きこの制度を維持していく予定ですが、同時に人民幣の完全な兌換性実現のための条件づくりをおこなっていく予定です。

1999年は、第九次５ヶ年計画達成のための極めて重要な１年です。中国の経済は、持続的で、高度で健全な成長の勢いを引き続き維持します。見込みでは1999年の経済成長率は7%程度となり、依然として高いレベルにあります。今後しばらくの間は、わたしたちは金融政策の連続性を維持し、積極的、主動的、機動的に各種の金融政策手段を用い、通貨供給量を適度に増加し、通貨価値を安定させ、それにより経済成長を促進します。同時に、金融リスクを防止、解消する各種の措置をいっそう定着させ、国際的に通用しているルールにしたがって、国有独資商業銀行の不良資産の処理を加速します。順次不良資産を償却し、また一時的には回収できない一部の貸出を分離し、そのために設立される金融資産管理会社に移し、管理と活性化をおこない、２年以内に不良資産比率を国外の中進国のレベルにまで引き下げるよう努力します。

中国と日本は一衣帯水の隣国であり、中国と日本との友好交流は長い歴史をもっています。改革開放以来、両国間の貿易は急速に発展し、日本は中国の第１の貿易パートナーとなり、中国は日本にとっての第２の貿易相手国となりました。1997年の両国間の貿易額は608億米ドルに達しております。両国の金融界の交流もいっそう緊密になっており、現在、日本の銀行は中国で33の支店、66の駐在員事務所を設置しており、中国における拠点数は、各国の間で首位を占めています。中国の銀行も日本で4支店、2駐在員事務所を設置、中国人民銀行も日本には代表事務所を設置しています。わたくし自身も毎年1～2回は日本を訪問し、中国、日本、韓国の３国の中央銀行の高級指導者と毎年１度は会見をしております。わたくしは日本の銀行、企業が中国に投資し、支店・事務

所を開設し、ビジネスチャンスを求めることを歓迎します。「指導幹部の金融知識読本」は、主として中国の各レベルの政府のスタッフおよび工商業界の方々に読んでもらうために編集したのですが、中国の金融を理解するための「ガイドブック」でもあります。中華人民共和国の国家主席である江沢民氏は本書のために署名のある「推薦のことば」を寄せていただきました。このことはわたくしにとって、光栄なことであり、大きな励みでもあります。わたくしは、本書の日本での出版が、両国間の相互交流、理解をいっそう促進し、両国間にある友好関係の発展に積極的な役割をはたすことを期待しております。

戴 相 龍

1998年12月8日

江沢民党総書記, 国家主席の 本書推薦のことば

この金融読本は、非常によくできており、指導者クラスの幹部が金融についての知識を学習するのに大いに役立つ。

鄧小平同志は、1991年に上海を視察した際に次のように指摘した。「金融は非常に重要であり、現代経済の核心である。金融がうまくいけば、つまり基に例えれば、一手をうまく打つことにより、全体が生きてくることになる。」この言葉は、現代の経済活動における金融の重要な地位をはっきりと説明している。

改革開放以来、わが国の金融業は、長足の発展をとげた。金融業は、巨大な経済的資源をもっており、経済の発展を支援し、経済構造を調整し、社会の安定を維持するなどの面で、ますます重要な役割をはたしている。

金融という経済のテコをいかに運用してゆくかは、1つの大きな学問である。うまく運用できれば、マクロ経済のコントロール目標の実現、インフレの抑制、資源配分の最適化に対し、積極的な役割をはたし、経済と社会の発展を有効に促進することができる。運用が不適切であれば、金融リスクと経済リスクを発生させる恐れがあり、場合によっては経済全体に危機をもたらすこともある。この数年、国外で連続的に発生している金融危機は、われわれの戒めとなしなければならない。要すれば、金融をしっかりと把握し、巧みに運用しなければならない。

各レベルの党・政府の指導者クラスの幹部および多くの企業の指導者クラスの幹部たち全員が、金融の基礎知識を学ぶようお願いしたい。学習を通じて、金融業務、金融法規ならびに金融政策に対する理解を深め、金融手段を運用し取り扱う手腕を高め、金融秩序を維持するという自覚と金融リスクを防止する

能力を強化しよう。金融部門の幹部も、経済の全局を理解し、企業の生産経営活動に関する知識を身につけなければならない。金融がわかる指導者クラスの幹部と企業の指導者たちが多くなれば、われわれの経済に対する指導力のレベルも、いいそり向上するものと確信する

江沢民

1997年10月16日

- 1 97年11月17日～20日、共産党中央、国務院は「全国金融工作会议」を北京で開催。共産党中央の指導者、中央政府、地方政府のトップ、各金融機関のトップを招集し、江沢民総書記ほかが金融の重要性についての講話をおこなった。

关于《领导干部金融知识读本》的批语

你们编写这个读本很好,对帮助领导干部学习金融知识很有益处。

邓小平同志在 1991 年视察上海时指出:“金融很重要,是现代经济的核心。金融搞好了,一着棋活,全盘皆活。”深刻说明了金融业在现代经济生活中的重要地位。

改革开放以来,我国金融业得到了长足发展,掌握着巨大的经济资源,在支持经济发展、调整经济结构、维护社会稳定等方面,发挥着越来越重要的作用。

如何运用金融这个经济杠杆,是一门很大的学问。运用得好,就会对实现宏观经济调控目标,抑制通货膨胀,优化资源配置,起到积极作用,有效地促进经济和社会发展。如果运用不当,就可能产生金融风险和经济风险,甚至会危及经济全局。近几年国外连续出现的金融危机,我们应引以为戒。总之,我们时金融杠杆,要善

于掌握，巧于运用。

我希望各级党政领导干部和广大企业领导干部，都要学一些金融基本知识。通过学习，加深对金融工作、金融法规和金融政策的了解，提高运用和驾驭金融手段的本领，增强维护金融秩序的自觉性和防范金融风险的能力。金融系统干部也要了解经济全局和掌握企业生产经营知识。我相信，懂得金融的领导干部和企业领导干部多了，我们对经济工作的领导水平就会有新的提高。

江泽民
一九九四年十月六日

まえがき

1991年1月、鄧小平同志は上海を視察した際に次のように指摘した、「金融は非常に重要であり、現代経済の核心である。金融がうまくいけば、つまり基に例えれば、一手をうまく打つことにより、全体が生きてくることになる。」この言葉は、現代の経済活動における金融の地位と役割をはっきりと示している。金融が、わが国の経済の改革、発展、および社会の安定を促す役割は、ますます大きくなっていることは事実が証明している。

党中央・国務院は、金融を大変重視しており、わが国の金融業の改革と発展の方針、および政策を遅滞なく制定し、金融秩序を維持するためのやるべきことを明確にし、わが国の金融業が改革の過程において、安定的に、健全に発展することを保障してきた。1996年8月と1997年2月には、国家主席である江沢民同志は、金融に関する報告を受けて、金融が社会主義市場経済に占める地位と役割について、はっきりと述べ、党・政府の多くの幹部が、金融の基礎知識を学び、金融リスクを防止するという意識を強化することを呼びかけた。このため、私たちは、真剣にこの本の編集をおこなった。

原注 出典として、「鄧小平文選」第3巻第366頁、人民出版社 1993年10月第1版との原注あり。

- 1 中国共産党中央委員会の決定により、98年6月には「中国共産党中央委員会金融工作委員会」が正式に設立された。この目的は、共産党中央が金融に対する指導を強化するためであるとされているが、具体的効果としては、金融機関の幹部の任命、評価を中央直轄とすることにより、地方の党委員会や政府の関与、干渉を排除することにある。

(一)

金融は現代経済の核心である。経済が金融を決定し、経済の発展レベルが金融の発展レベルを決める。しかし、金融は、経済に対しサービスを提供する一方で、経済に影響を与える。金融の発展と銀行貸出の構造は、経済発展の速度と構造に影響を与えている。1997年6月には、わが国の各種金融機関の総資産は13兆2,800億元に達しており、1990年と比べて、約10兆元増加している。金融は、現代の経済活動において、ますます重要な役割を發揮するようになっていく。

金融は、資金移動の「信用仲介」である。金融の最も基本的な特徴と役割は、元本の返済・利息の支払により、資金を調達し、それを分配することによって、企業・事業単位と都市部農村部の住民個人との間の資金の過不足を調整するものである。金融機関は、自らの多くの支店網とその信用を用いて、機関、団体、企業・事業単位および個人の手元にある少額の分散、放置されている資金を集め、効率的で安定的・長期的な資金の源泉とし、貸出や投資などの方式を通して、銀行貸出の原則、産業発展政策にもとづき、資金を必要としている部門に投入し、国民経済の正常な運営を支援している。第八次5か年計画の期間中には、わが国の金融機関の各種預金の年平均増加率は30.9%、各種貸出の年平均増加率は23.4%であった。1997年6月末では、わが国の金融機関の各種預金は7兆5,500億元に達した。個人の貯蓄預金は4兆2,800億元、各種貸出額は6兆8,200億元であり、金融は、資金の流通における、かけ橋および仲介の役割を十分に果たしてきた。

金融は、生産力を高める「粘着剤」であり、「触媒」である。通貨は、特殊な商品であり、社会の商品の流通に対し、価値の尺度、流通手段、支払手段、貯蔵手段を提供している。金融機関が、通貨、資金を取り扱うのは、通貨、資金の流通を通じて、商品取引を促し、市場のニーズに応じて、各生産要素を迅速

2 191年から95年までの期間をいう。

に結びつけ、新たな生産力を形成することである。改革開放以来、金融のこの役割はいっそう明らかになってきた。第八次5か年計画期間中、国家銀行の固定資産貸出は、新たに6,100億元増加した。1995年、1996年の2年間で、国は、電力、鉄道、化学工業などの国家の重点産業が160億元を超える債券を発行することを許可した。1996年末まで、企業が発行した株式による資金調達額は、1,380億元に達している。金融業は、貸出、株式および債券の代理発行を通して、国民経済の基礎産業ならびに基幹産業に、大量の資金を供給し、企業が地域、業種を跨がり連携することを促し、企業集団の育成、国民経済の專業化・社会化に貢献した。

金融は、マクロ経済コントロールの重要なテコである。マクロ経済管理の基本的要請は、社会の総供給と総需要とを基本的にバランスさせることにより、国民経済のバランスのとれた成長を促すことである。金融は、国のマクロ・コントロール・システムを確立し、改善していく過程で、非常に重要な地位にある。一般的には、通貨の供給総量は、社会の総需要を調整することかでき、通貨の供給総量と社会の商品、サービスの総供給とか、基本的なバランスを維持することにより、物価を安定させることができる。金融業と国民経済の各部門は、密接な関係を有しており、金融には、何千何万もの企業・事業単位の経済活動が深く、かつ全面的に反映されている。同時に、金利、為替レート、銀行貸出、決済などの金融手段は、マクロ経済主体に対し直接の影響を与える。国は、マクロ経済政策のベースにもとづき、中央銀行を通して、各種の金融調節手段を用い、金融の緩和、引締を適時におこない、通貨の供給量、その構造と価格（金利）を調整し、それにより、経済発展の規模、速度および構造を調整し、物価安定の基礎に立って、経済の発展を促すことができる。

ここ数年来、党中央・国务院の正しい指導のもとに、金融界とその他のマクロ経済部門とは、緊密に協調し、**適度な引締ぎみの金融政策**を真剣に執行してきた。インフレ退治を主たる任務とするマクロ・コントロール目標を実現するために、次のような相応の貢献をした。

第1は、通貨供給量を抑えることにより、需要の過大な伸びを抑制したこと